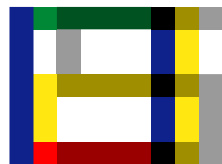


---

2017年度

教員免許状更新講習  
受講案内

---



**NUAS**

名古屋学芸大学

**NAGOYA UNIVERSITY OF ARTS AND SCIENCES**

〒470-0196 愛知県日進市岩崎町竹ノ山 57 番地  
TEL : 0561-75-7111 (代表) FAX : 0561-73-8539  
URL : <https://www.nuas.ac.jp/index.html>

## 目 次

1. 開講案内	
講習日程・受講対象者	1
講習タイムテーブル	1
受講料	1
修了認定試験について	2
受講申込の手続き	2
受講料のお支払い及び返金について	2
関係書類の送付	2
受講科目の変更、キャンセルについて	2
講習事前アンケート、講習事後評価について	3
講習会会場、駐車場について	3
当日の携行品について	3
遅刻・退室・早退等について	3
注意事項	3
修了（履修）証明書	3
2. 講習シラバス	
<必修領域>	
教育の最新情報（共通）	4
<選択必修領域>	
道徳教育（小・中・高・養護・栄養）	4
相談事例対応の理論と実際－個性に合った相談の構えを作るために－ （小・中・高・養護・栄養）	5
<選択領域>	
「食に関する指導」からはじめる健康な社会づくり（栄養教諭）	5
食物アレルギーの基礎と対応（栄養教諭・養護教諭）	6
衛生管理の基礎と実践（栄養教諭）	6
健康教育（養護教諭）	7
学校現場で必要な救急処置とコンディショニングの知識と技術 （養護教諭）	7
ライフスキル(生きる力)を育む健康教育（養護教諭）	8

## 1. 開講案内

### ◆講習日程・受講対象者

領域	講習名		時間	定員	受講対象	日程	受講料
必修	A	教育の最新事情	6	60	全教員	8月21日(月)	6,000円

領域	講習名		時間	定員	受講対象	日程	受講料
選択必修	B1	道徳教育	6	30	小・中・高 養護、栄養	8月22日(火)	6,000円
	B2	相談事例対応の理論と実際 ー個性に合った相談の構えを作るためにー	6	30	小・中・高 養護、栄養	8月22日(火)	6,000円

領域	講習名		時間	定員	受講対象					日程	受講料	
					幼	小	中	高	栄養			養護
選択	C1	「食に関する指導」からはじめる健康な社会づくり	6	30					○		8月24日(木)	6,000円
	C2	食物アレルギーの基礎と対応	6	30					○	○	8月25日(金)	6,000円
	C3	衛生管理の基礎と実践	6	30					○		8月28日(月)	6,000円
	C4	健康教育	6	30						○	8月24日(木)	6,000円
	C5	学校現場で必要な救急処置とコンディショニングの知識と技術	6	30						○	8月25日(金)	6,000円
	C6	ライフスキル(生きる力)を育む健康教育	6	30						○	8月28日(月)	6,000円

- 1) 申込数が各講習5名以下の場合には未開講となることがあります。あらかじめご了承ください。開講しない場合は、申込期間終了後に決定し、該当者に個別にご連絡いたします。
- 2) ご自身が受講対象者に該当するかは、文部科学省ホームページの「修了確認期限をチェック」でご確認ください。また、免許状更新講習についても解説されていますので併せてご確認ください。

※文部科学省ホームページ参照ください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/003/index1.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm)

### ◆講習のタイムテーブル

9:15	9:40	11:10	11:25	12:55	13:50	15:20	15:35	17:05
受付	90分講義	休憩	90分講義	昼食	90分講義	休憩	90分講義	

※当日の日程については、講習により異なる場合があります。

### ◆受講料

全講習 各 6,000円(1時間、1,000円を基準としています。)

◆修了認定試験について

修了認定試験は原則として、各講習の時間内(最終時限等)に行います。

◆受講申込の手続き

1. 募集期間：2017年6月1日(木)～6月30日(金)
2. 申込方法：専用フォーマット(免許状更新講習受講申込書)に必要事項を記入し、本学教員免許状更新講習係宛に郵送(6月30日(金)必着)してください。必ず受講対象者であることを証明する学校長等の職印の押印を受け、顔写真(縦4cm×横3cm)を貼付し、ご本人の認印を押印してください。併せて、受講可否を通知する返信用封筒(長形3号、82円切手貼付、宛名記載)及び免許状更新講習事前アンケート(1講習につき1枚)を同封してください。
3. 受講可否の結果：申込の際、同封いただいた返信用封筒にて受講の可否を連絡いたします(7月12日(水)までに届かない場合や記載事項に誤りがある場合はご連絡をお願いいたします)。受講許可者には、受講登録確認票及び受講許可証を送付いたします。

◆受講料のお支払い及び返金について

受講結果のお知らせの際、同封する受講登録確認票により受講料を指定の期日2017年7月14日(金)までにお支払いください。期日までにお支払いがない場合は、辞退されたものとして取扱いますのでご注意ください。

申込後やむを得ず辞退される場合、受講料については以下のとおり取扱います。

キャンセル料については下表を確認ください。

申込取消しの時期	返金額
① 8月4日(金)16時まで	全額(振込手数料を差し引きます)
② ①以降～8月17日(木)16時まで	事務手数料2,000円を受講料から差し引いた金額
③ ②以降～当日	返金なし

<キャンセル料>

講習	講習開始日	受講料	受講取消し料なし	②の期日	③の期日
A	8月21日(月)	6,000円	8月4日(金)16時迄	2,000円	全額
B1	8月22日(火)	6,000円		2,000円	
B2	8月22日(火)	6,000円		2,000円	
C1	8月24日(木)	6,000円		2,000円	
C2	8月25日(金)	6,000円		2,000円	
C3	8月28日(月)	6,000円		2,000円	
C4	8月24日(木)	6,000円		2,000円	
C5	8月25日(金)	6,000円		2,000円	
C6	8月28日(月)	6,000円		2,000円	

◆関係書類の送付

受講に際しての関係書類は郵送でお送りいたします(7月28日(金)までにお手元に届かない場合はご連絡ください)。

◆受講科目の変更、キャンセルについて

申込期間後の受講科目変更はできません。申込後の講習キャンセルは直ちにご連絡をお願いいたします。

受付方法	受付時間
電話又は窓口	受講当日までの 9:30～16:00(但し、土日祝日及び大学休業期間(8/10(木)～8/16(水))を除く)

◆免許状更新講習事前アンケート、事後評価について

事前アンケートは講習が受講者にとって有益かつ効果的なものとなるよう、担当者が受講者の課題意識を把握することを目的に実施するものです。受講の可否や講習の評価とは一切関係はありません。また、講習終了後の「事後評価アンケート」にもご協力ください。

◆講習会会場、駐車場について

講習の会場については、関係書類に同封します「会場案内」でご確認ください。駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。なお、本学専用バス(上社発、赤池発)もご利用いただけます。

◆当日の携行品について

1. 受講許可証、受講案内、シラバス等
2. 筆記用具、ノート
3. 各講習シラバスに記載されているもの

◆遅刻・退室・早退等について

遅刻・早退及び受講中の退室等は、原則として認められませんので、ご注意ください。

◆注意事項

1. 履修認定対象職種以外の方が受講されても、履修認定されませんのでご注意ください。
2. 修了確認期限を延期している場合、免許状更新講習の受講期間は、延期後の終了確認期限から起算する必要があり、受講期間外に講習を受講した場合、免許状更新のための講習として認められませんのでご注意ください。
3. 各講習は座席指定で行います。会場入り口の案内に添ってご着席ください。
4. 携帯電話等音の出るものは、受講中は電源をお切りください。
5. 教室内は室温調整を行いますが、座席の位置により温度が異なる場合があります。温度調整の可能な服装でお越しください。
6. 建物内は全域禁煙です。(建物外に指定の喫煙場所があります)
7. 昼食は各自でご持参ください。(学生食堂、コンビニは一部のみ営業予定)

◆修了(履修)証明書

今回の講習を修了(履修)された受講者には、「免許状更新講習修了証明書」もしくは「免許状更新講習履修証明書」を発行いたします。証明書の郵送は10月6日(金)を予定しています。

<お申込み・お問い合わせ先>

名古屋学芸大学 教務課 教員免許状更新講習係  
〒470-0196 愛知県日進市岩崎町竹ノ山 57 番地  
TEL 0561-75-7111(代表) 9時30分～16時  
(土日祝日及び大学休業期間を除く)  
大学休業期間 2017年8月10日(木)～8月16日(水)

## 2. 免許状更新講習シラバス

講習区分	必修領域
履修認定対象職種	全教員
講習名	教育の最新事情
日程/会場	2017年8月21日(月) / 124教室
担当者	ヒューマンケア学部 子どもケア学科 教授 安井 克彦、 教授 津金 美智子、客員教授 黒田 美保、教授 野々山 里美
講習概要	<p>① 教育・子どもの現状と求められる教育者としての役割 学校を取り巻く状況、学校教育が抱える問題等を踏まえ、今求められる教員の資質・専門職の基盤はどうあるべきかを確認する。また、教師が力量形成(自己成長)をしていくにはどうしたらよいかについて、ライフコースと関連づけて理解を深める。</p> <p>② 国の教育政策と世界の教育の動向 学習指導要領・幼稚園教育要領改訂の理念を通して、国の教育政策やOECDをはじめとする世界の教育の動向等を理解し、今後、学校教育に一層求められる「生きる力」の具体化と教育課程への位置付けを考える。</p> <p>③ 発達障害の心理学的・生理学的基盤と特別支援教育 子どもの発達に関する心理学や脳科学の最新知見を紹介しながら、こうした知見に基づく特別支援教育の方法について講義する。</p> <p>④ 子どもの生活を踏まえた学級作りと学級担任の役割 子どもが安心・安全で自己存在感がもてる「心の居場所」、それが学級である。本講座では、学級における生活指導の重要性及び教育現場でのカウンセリングマインドの必要性について理解を深める。</p>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)＜担当: 安井＞</p> <p>② 11:25～12:55(90分)＜担当: 津金＞</p> <p>③ 13:50～15:20(90分)＜担当: 黒田＞</p> <p>④ 15:35～17:05(90分)＜担当: 野々山＞</p>
担当者からのお知らせ	各時間の最後にテストを実施(各15分)

講習区分	選択必修領域
履修認定対象職種	小・中・高・養護・栄養
講習名	道徳教育
日程/会場	2017年8月22日(火) / 124教室
担当者	ヒューマンケア学部 子どもケア学科 客員教授 山田 敏子
講習概要	<p>① 道徳教育の基本的な概念の再確認 ・教育基本法及び学習指導要領の解説 ・教育の概念と道徳教育 ・道徳教育と特別の教科道徳(道徳科)の時間</p> <p>② 学校、家庭、地域社会との連携の在り方 ・学校における道徳教育 ・家庭、地域社会における道徳教育 ・世界の道徳教育</p> <p>③ 道徳教育、道徳科の指導方法の実際 ・道徳科の目標 ・道徳教育の内容構成 ・具体的な指導事例の研究</p> <p>④ 道徳科の指導方法の実際及び評価の在り方 ・道徳科の指導方法の研究 ・教材研究の実際と評価の在り方の留意点 ・授業のまとめ及び総括的評価(テスト45分)</p>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)＜担当: 山田＞</p> <p>② 11:25～12:55(90分)＜担当: 山田＞</p> <p>③ 13:50～15:20(90分)＜担当: 山田＞</p> <p>④ 15:35～17:05(90分)＜担当: 山田＞</p>
担当者からのお知らせ	「教育基本法」を学習してくること

講習区分	選択必修領域
履修認定対象職種	小・中・高・養護・栄養
講習名	相談事例対応の理論と実際 ―個性に合った相談の構えを作るために―
日程/会場	2017年8月22日(火) / 141教室
担当者	ヒューマンケア学部 子どもケア学科 教授 加藤 純一
講習概要	<p>① 教育相談の基本の再確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育相談の三つの機能</li> <li>・ ラポールを作り上げる</li> <li>・ 危機理論</li> <li>・ 教育相談の目標と終結</li> </ul> <p>② 事例対応の理論と実際Ⅰ (いじめ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめの定義再確認</li> <li>・ いじめ対応の基本</li> <li>・ いじめの事例について検討</li> </ul> <p>③ 事例対応の理論と実際Ⅱ (不登校)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不登校の定義再確認</li> <li>・ 神経症的な不登校の一般的経過</li> <li>・ 不登校事例に対するコンサルテーションについて検討</li> </ul> <p>④ 教育相談を行う「構え」を作るために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門機関とは異なる「学校だからできる教育相談」を目指す</li> <li>・ 自分の個性に合った方法を見つける(テスト 40分)</li> </ul>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)&lt;担当:加藤&gt;</p> <p>② 11:25～12:55(90分)&lt;担当:加藤&gt;</p> <p>③ 13:50～15:20(90分)&lt;担当:加藤&gt;</p> <p>④ 15:35～17:05(90分)&lt;担当:加藤&gt;</p>
担当者からのお知らせ	

講習区分	選択領域
履修認定対象職種	栄養教諭
講習名	「食に関する指導」からはじめる健康な社会づくり
日程/会場	2017年8月24日(木) / 621教室
担当者	管理栄養学部 管理栄養学科 准教授 安達 内美子 管理栄養学部 管理栄養学科 准教授 川崎 和彦
講習概要	<p>① コミュニティーオーガニゼーションとエンパワメントについて (講義) プリシード・プロシードモデルを活用したコミュニティオーガニゼーションやエンパワメントの方法を学ぶ。</p> <p>② 地域診断について (講義) 健康日本21 (第二次) から国の健康施策を読み取る。地区診断の必要性和意義について考える。</p> <p>③ 地域診断から「食に関する指導」をつなげる (ワークショップ) 愛知県と受講者が勤務する市町の地域診断を行い比較する。その結果より、課題を設定し学習指導案の作成と討議を行う。</p> <p>④ 地域診断から「食に関する指導」をつなげる (ワークショップ), テスト ③時間目の続き。最後の45分間はテストを行う。</p>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)&lt;担当:安達&gt;</p> <p>② 11:25～12:55(90分)&lt;担当:川崎&gt;</p> <p>③ 13:50～15:20(90分)&lt;担当:安達・川崎&gt;</p> <p>④ 15:35～17:05(90分)&lt;担当:安達・川崎&gt;</p>
担当者からのお知らせ	

講習区分	選択領域
履修認定対象職種	栄養教諭・養護教諭
講習名	食物アレルギーの基礎と対応
日程／会場	2017年8月25日(金) / 631教室
担当者	管理栄養学部 管理栄養学科 教授 和泉 秀彦 管理栄養学部 管理栄養学科 助教 榎村 春江
講習概要	<p>① 食物アレルギーの発症機構と抑制機構 食物アレルギーがどのように発症する(感作成立から症状誘発まで)のか、またそれを抑制するしくみ(アレルゲンの消化および吸収、経口免疫寛容)について詳細に解説する。</p> <p>② 食物アレルゲンの特徴と表示 食物アレルギーを発症しやすい食品中のアレルゲンについて、さらに食品の低アレルゲン化や寛容誘導の手法についても詳細に解説する。また、食品表示法について最新の情報を提供する。(①②のテスト30分)</p> <p>③ 食物アレルギーの栄養食事指導の実際 食物アレルギー診療ガイドライン2016より、食物アレルギー栄養食事指導の原則を理解するとともに、実際の臨床現場で行われている指導内容について解説する。</p> <p>④ 食物アレルギーの対応給食の基礎と献立例 食物アレルギー児が安全に楽しく食べられる献立作成のポイントと、実際の対応事例を紹介する。卵、乳を除去した行事食を紹介し、(試食あり)実際の給食現場が抱える問題点について議論する。(③④のテスト30分)</p>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)&lt;担当:和泉&gt; ② 11:25～12:55(90分)&lt;担当:和泉&gt; ③ 13:50～15:20(90分)&lt;担当:榎村&gt; ④ 15:35～17:05(90分)&lt;担当:榎村&gt;</p>
担当者からのお知らせ	

講習区分	選択領域
履修認定対象職種	栄養教諭
講習名	衛生管理の基礎と実践
日程／会場	2017年8月28日(月) / 611給食経営管理実習室
担当者	管理栄養学部 管理栄養学科 教授 岸本 満
講習概要	<p>① HACCPに基づく衛生管理 HACCPの最近の話題: HACCP義務化に向けた動向を解説し、大量調理におけるHACCP構築について考察する。また、一般的衛生管理とHACCPの関係について考察する。</p> <p>② 一般的衛生管理の実践と事故予防 PRP、HACCPによる衛生管理上の課題、問題点、改善点を「見える化」することの重要性を考察する。一般的衛生管理(PRP)、HACCPシステムで不安や課題について討議する。</p> <p>③ 細菌汚染や清浄度を測定する機器、器具の正しい使い方 ATP清浄度検査器、たんぱく質検出キット、ふき取りキット、スタンプ培地、手形培地、手洗い教育ツール等の検査・検証用機器、器具を用いて測定実習を行い活用の仕方について実習、考察する。</p> <p>④ 嘔吐物の処理 / テスト(評価とまとめ) 嘔吐物の処理キットを用いて処理の実際を体験する。理解したこと、修得したことなどをまとめ、HACCPや衛生検査に関する知識を問う試験30分を実施する。</p>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)&lt;担当:岸本&gt; ② 11:25～12:55(90分)&lt;担当:岸本&gt; ③ 13:50～15:20(90分)&lt;担当:岸本&gt; ④ 15:35～17:05(90分)&lt;担当:岸本&gt;</p>
担当者からのお知らせ	白衣を持参ください



講習区分	選択領域
履修認定対象職種	養護教諭
講習名	健康教育
日程／会場	2017年8月24日(木) / 124教室
担当者	ヒューマンケア学部 子どもケア学科 教授 森 英子
講習概要	<p>① 養護教諭を取り巻く学校保健における健康教育（講義） 養護教諭と健康教育との関係と実践の必要性</p> <p>② 健康教育上の諸問題（講義、パワーポイント）（グループ討議） 児童・生徒を取り巻く健康上の諸問題の原因と健康教育の必要性</p> <p>③ 健康教育の推進のための力について（講義、グループワーク） 保健指導と保健学習の推進について考える。</p> <p>④ 自校における健康教育推進の現状と課題（グループ発表） 自校の健康教育の現状と推進への提言、テストの実施（45分間）</p>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)＜担当:森＞</p> <p>② 11:25～12:55(90分)＜担当:森＞</p> <p>③ 13:50～15:20(90分)＜担当:森＞</p> <p>④ 15:35～17:05(90分)＜担当:森＞</p>
担当者からのお知らせ	黒のラッシュンペンを持参ください

講習区分	選択領域
履修認定対象職種	養護教諭
講習名	学校現場に必要な救急処置とコンディショニングの知識と技術
日程／会場	2017年8月25日(金) / HA207看護学実習室
担当者	ヒューマンケア学部 子どもケア学科 教授 浅野 妙子 ヒューマンケア学部 子どもケア学科 助教 大村 安寿弥 ヒューマンケア学部 子どもケア学科 助手 西村 彩
講習概要	<p>① フィジカルアセスメント 症状・徴候からのアセスメント、身体機能別のアセスメントについて基礎的な知識を確認し演習をまじえて学ぶ</p> <p>② フィジカルアセスメント バイタルサインの測定として体温・脈拍・血圧・パルスオキシメーター測定について演習をまじえて学ぶ(①②まとめテスト 25分)</p> <p>③ 創傷について 子どもに多いけがに焦点を当てながら創傷の種類・治癒過程・創傷処置(包帯・止血法含)について基礎的な知識を確認し、演習をまじえて学ぶ</p> <p>④ 感染対策 学校現場に必要な感染対策としてマスク、ガウン、手洗い、環境調整(消毒、清掃、保健指導含む)について演習をまじえて学ぶ(③④まとめテスト 25分)</p>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)＜担当:浅野・大村・西村＞</p> <p>② 11:25～12:55(90分)＜担当:浅野・大村・西村＞</p> <p>③ 13:50～15:20(90分)＜担当:浅野・大村・西村＞</p> <p>④ 15:35～17:05(90分)＜担当:浅野・大村・西村＞</p>
担当者からのお知らせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動きやすい服装で来てください</li> <li>・体育館シューズ等室内履きを持参ください</li> </ul>

講習区分	選択領域
履修認定対象職種	養護教諭
講習名	ライフスキル（生きる力）を育む健康教育
日程／会場	2017年8月28日(月) / 124教室
担当者	ヒューマンケア学部 子ども学科 教授 近森 けいこ
講習概要	<p>① ライフスキル教育の理論的基礎① はじめに、今日の健康課題と学校健康教育の役割、行動変容を目指す健康教育の歴史</p> <p>② ライフスキル教育の理論的基礎② ライフスキルの定義とその内容、ライフスキル教育の進め方と主な指導法</p> <p>③ 喫煙防止教育及び飲酒、薬物乱用防止教育への発展 喫煙防止教育の意義とNICEⅡの理論的背景、たばこの勧めを断ってみよう！～広告分析、ロールプレイングを活用して～</p> <p>④ ライフスキル教育の様々な思春期問題への適応、試験 食生活教育、歯と口の健康教育プログラムの紹介、試験（45分）</p>
講習時間割	<p>① 9:40～11:10(90分)＜担当:近森＞</p> <p>② 11:25～12:55(90分)＜担当:近森＞</p> <p>③ 13:50～15:20(90分)＜担当:近森＞</p> <p>④ 15:35～17:05(90分)＜担当:近森＞</p>
担当者からのお知らせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ のり、はさみ、セロテープ</li> <li>・ 雑誌に掲載されている <u>お酒・たばこの広告</u>(インターネットで関連のホームページからプリントアウトした物でもよい)</li> </ul>